

3DCeram社への資本参加のお知らせ

新東工業株式会社（本社：名古屋市、社長：永井 淳）は、セラミック事業拡大の一環として、フランスにあるセラミックス3Dプリンターの有力メーカー3DCeram社（以下「3Dセラム社」という）に資本参加することを決定いたしました。10月中に同社株式の75%を約13億円で取得する予定です。これに伴い3Dセラム社は当社の連結子会社になります（新社名：S.A.S 3DCeram-Sinto）。

セラミックス3Dプリンターには、①形状の自由度が高い、②短納期の対応が可能、など従来の成形法にはない優位性があります。こうしたメリットが活きる市場としては、医療分野（人工骨、人口歯、人工関節等の生体材料）、航空宇宙分野（タービンプレード用セラミックス中子等）、エネルギー分野（触媒、熱交換器）が挙げられ、将来的には二次電池分野や新規市場での需要が飛躍的に拡大していくと予想されます。

資本参加する3Dセラム社は、フランスのCNRS（フランス国立科学研究センター）の一部門であるSPCTS（国立セラミックス・表面処理研究所）を母体に設立された会社で、セラミックス3Dプリンター及び同プリンターに用いられるペーストの製造・販売、製品の受託製造を手がけています。3Dプリンターの分野で、装置から材料、受託製造までを一貫して手掛けているのは世界でも当社のみです。同業他社が名刺サイズ以下の製品であるのに対し、その数倍の大型製品を製造できる、緻密で複雑な造形が可能、といった点が競争力になっています。また、材料開発では25年の経験を有し、医療用アパタイトから構造用セラミックスのアルミナ、ジルコニア、窒化珪素などの製品を提供しています。設立の経緯から、フランスのSPCTSと密接な関係を有していることも強みです。

当社グループのセラミック事業は、国内メーカー向けに液晶・有機ELや半導体関連の大型セラミック部品が多く、さらに事業を拡大していくために、従来と異なる市場や商品サイズ、海外への展開が急務でした。今回の資本参加を通じ、当社の持つセラミック成形技術や国内外の顧客・拠点ネットワークと3Dセラム社の装置・ペースト製造に関するノウハウや最新の知見を融合させることで、3Dセラミック事業で世界のトップランナーを目指します。

リリースに関するお問い合わせ先

新東工業株式会社

コーポレート部（広報担当）

名古屋市中村区名駅3-28-12

webmaster@sinto.co.jp

Tel 052 582 9211 Fax 052 586 2279

【3Dセラム社の概要】

(1)商号	3DCeram
(2)本社所在地	27, rue du Petit Theil, 87, 280 Limoges, France
(3)代表者	共同 CEO: Richard Gaignon, Christophe Chaput
(4)事業内容	セラミックス用3D プリンター装置、材料の製造・販売等
(5)資本金	200千€
(6)設立年月日	2001年4月9日
(7)売上高	2,366千ユーロ(2016年12月)
(8)当期純利益	165千ユーロ(2016年12月)
(9)従業員数	17名

セラミックス 3D プリンター「CERAMAKER900」
 本体サイズ：1060×2250×2040mm(W×D×H)



リリースに関するお問い合わせ先

新東工業株式会社
 コーポレート部(広報担当)
 名古屋市中村区名駅 3-28-12
webmaster@sinto.co.jp
 Tel 052 582 9211 Fax 052 586 2279



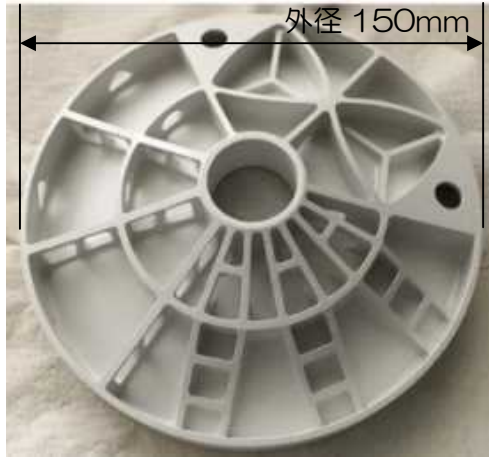
sinto

New Harmony >> New Solutions™

www.sinto.co.jp

<アプリケーション例>

航空宇宙部品



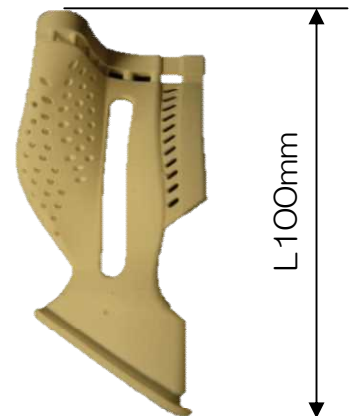
構造部品 (サンプル品)



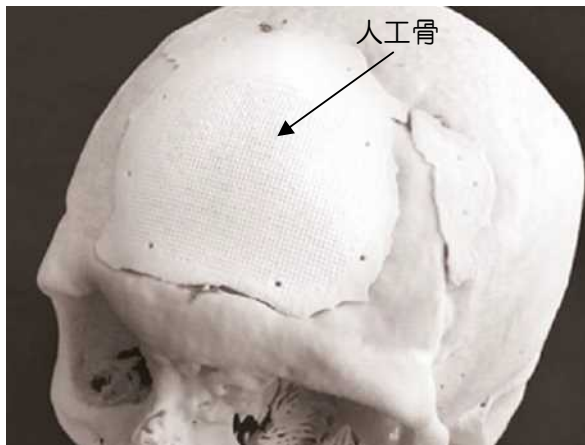
構造部品 (ノズル)



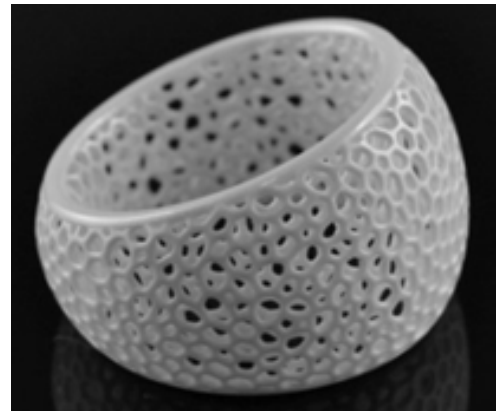
タービンブレード用中子



頭部人工骨



宝飾品 (指輪)



新東工業株式会社

コーポレート部 (広報担当)

名古屋市中村区名駅 3-28-12

webmaster@sinto.co.jp

Tel 052 582 9211 Fax 052 586 2279